



ひ あ て

こ う す け

日當 浩介

観光地紹介：百々町 百々貯木場

発行日:令和7年4月吉日
〒473-0925豊田市駒場町東115-5
TEL:携帯: 090-8325-0769
Email:7326hiate@gmail.com
発行者:日當浩介事務所
発行人:井上浩志
編集者:日當浩介

日々の活動、
お問い合わせは
こちらから



活動レポートVOL.40



— 皆さまへのご挨拶 —

春の気配もととのい、皆さまにおきましては、ご活躍のこととお喜び申し上げます。令和7年4月より、豊田市の計画の基となる「第9次豊田市総合計画」が始まります。

変化が激しく予測困難な社会において、これまで進められた医療・介護の福祉体制をベースに、希薄化した「社会のつながり」や待ったなしの「少子化対策」など、社会課題に柔軟かつ迅速に対応していくため、「つながり」を改めて大切にすることに加え「チェンジ」「チャレンジ」をキーワードに掲げ、新しいことに挑戦していくまちづくりの方針が示されました。

私も、皆さまが豊田市に住んで良かったと実感できるまちづくりに、引き続き全力で挑戦して参ります。これからも、ご教授頂きますようよろしくお願いします。

◇生年月日:1970年1月3日 ◇出身地:熊本県球磨郡 ◇卒業校:球磨工業高校卒業

◇アイシン高丘株式会社 ◇アイシン労働組合専門部員 ◇豊田市議会議員2015年初当選 現3期目

地域と企業が発展し続けるための要望活動

地域団体と企業が共同で、太田市長へ要望書を提出しました。

前林地区は、市街化調整区域で市街化を抑制する地域です。居住環境と自然豊かな田園環境が調和した地域を維持するため、人が住む住宅や商業施設などの建築は原則認められていないエリアです。

そのため、生活する上で必要な施設に乏しく、従前から地域住民の代表や団体が商業施設の立地を可能にする要望を求めてきました。近年は特に、高齢化が進み日常生活に直結する買い物、移動の問題に直面しています。

また、企業としても成長を通じた地域貢献には、人材確保が必要であり、魅力ある地域は重要であることからも、地域と企業が共同で、令和6年12月6日(金) 太田市長へ「商業施設の誘致を可能にする土地利用」を要望致しました。

「前林地域の発展に向けた要望書」の内容

- 現陣田グランドに商業施設が立地できる許可・条例を求める。
- 都市計画道路西岡吉原線の早期拡幅工事を求める。

速報

令和7年4月施行「市街化調整区域内運用指針」が見直され、商業施設立地の可能性が高まりました。



市街化区域:すでに市街地が形成あるいは今後市街化を進める地域で、生活する上で利便性の良い地域。

※都市機能を高めるために活用する都市計画税を納める必要があります。税額=課税標準額×税率(100分の0.25)

市外化調整区域のメリット :市街地整備に活用する目的税である都市計画税を払う必要がありません。

市外化調整区域のデメリット:原則として住宅を建てたり商業施設を建てたりすることはできません。

3月議会に会派を代表して登壇しました。

【質問テーマ】 将来を展望した施政方針・施策・予算編成

令和7年度の施政方針について、太田市長に対し、会派を代表し質問に立ちました。

本年4月より第9次となる新たな総合計画がスタートしますが、人口増加を続けてきた時代とは異なり、人口減少によるこれまで経験したことのない時代を迎えます。

また、超高齢社会への対応に加え、不安定な世界情勢など、社会環境の変化が激しく、将来の予測が困難な社会において、どのような将来を展望し、市政運営を行っていくかれるのか。お考えについて質問致しました。

※主な質問内容を下記に記載しました。

質問① 令和7年度の市政運営への考えは？



答弁：市民が豊田市の未来に希望を持てる取組が重要と考える。
地域社会の絆を取り戻し、人口減少を始めとする難題に迅速に動けるよう舵を切っていく。

質問② 福祉的配慮が必要な人と家族への支援は？



答弁：高齢化に伴い福祉サービスのニーズが増加。
福祉サービスを必要とする人の希望を叶える支援と家族の心身の負担軽減に対応するしづみの維持・拡充に努める。

質問③ 犯罪抑止に向けた取組への考えは？



答弁：豊田・足助両警察署と連携し、犯罪抑止に取り組む。また、地域で起こる身近な犯罪の抑止に向け、「ながら防犯」を推進し地域防犯力強化につなげていく。

質問④ 希望を叶える出産・子育てに向けた考えは？



答弁：子育ての不安や孤独感の解消に向けLINE等を活用した相談支援を開始。
経済的な支援では、高校生のバス通学支援や第2子保育料無償化も新たに開始する。

質問⑤ 多様な人材が活躍を出来るための支援は？



答弁：人的資本を経営戦略の柱に位置付け、多様な人材が活躍できる環境づくりが急務。
女性活躍支援を始め就労環境の整備に向け、事業者に働きかけを行う。

質問⑥ 人材不足の対応、競争力の向上に向けた中小企業のDX支援は？



答弁：デジタルを通じた生産性の向上が急務。
デジタル人材の育成や専門家による相談対応、省人化・省力化に繋がるモデル事例の横展開などの支援を行う。

質問⑦ もっと臨場感のある世界ラリー選手権への取組は？



答弁：多くの市民にラリーを楽しんで頂ける大会運営を目指し、スピードや音といった迫力を肌で感じられる競技コースや観戦エリアを設定していく考え。

質問⑧ 少子高齢化や産業の発展に対応していくための土地利用の考えは？



答弁：買い物やくらしに必要な機能の集積・維持をする地域を「拠点」とし地域課題に対応する。
また、「産業誘導エリア」を設定し、産業用地の充実を図る。

3月定例議会 豊田市一般会計報告

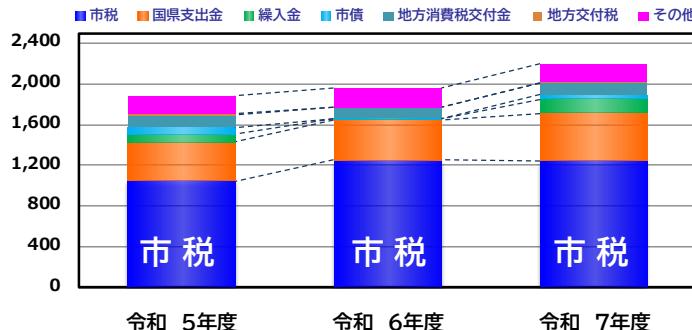
令和7年度 豊田市当初予算が決定しました。

【予算編成の方針】

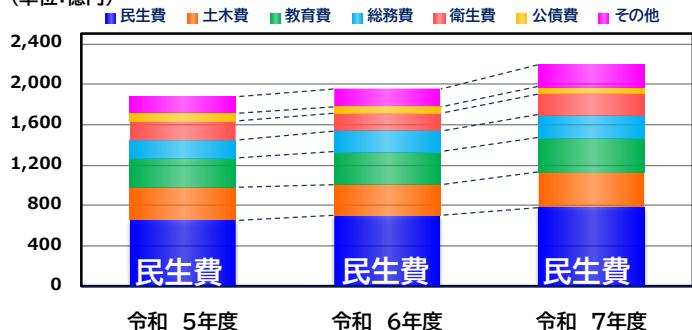
社会環境の変化に的確に対応し、将来を見据え、新しいことに挑戦できるまちづくりを進める。

特に、事業の推進では、これまで積み上げてきた成果を礎に、①「こども起点」のまちづくり ②誰もが「つながり合う」まちづくり ③人を支える「まちの基盤」づくり の3つの視点に注力する予算編成が行われました。

(単位:億円) 【令和7年度歳入(市に入るお金)】(表①)



(単位:億円) 【令和7年度歳出(市が使うお金)】(表②)

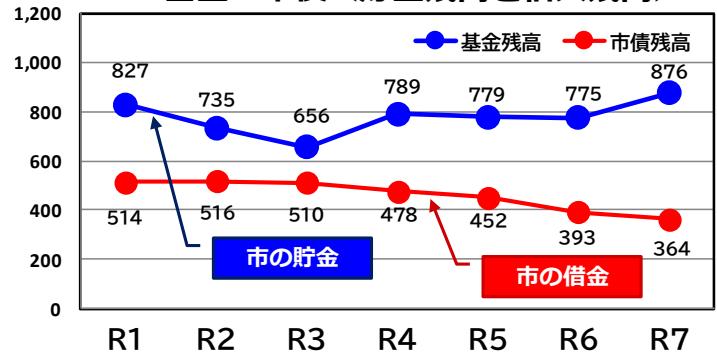


市税の比較(単位:億円)

	R7年度	R6年度	増減
個人市民税	331	303	+28
法人市民税	299	349	▲50
固定資産税	451	441	+10
その他市税	165	162	+3

※法人市民税:企業業績の変動等による影響で減

(単位:億円) 基金・市債<貯金残高と借入残高>



※過去最高の予算しながらも、将来を見越した備えも着実に実行。

【予算の概要】

令和7年度当初予算は、総額は2,197億円（対前年度比+243億円。）義務的経費の増加や物価上昇等の影響に加え、まちづくり事業の「名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業」を始め、安全・安心につながる高機能消防システムや公共施設の長寿命化、将来の税収増につながる区画整理や道路整備など戦略的な投資の予算が計上されました。

※**民生費**:障がい者や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援などの経費です。

※**義務的経費**:扶助費(生活保護費など)、公債費(地方債の元利償還金)、人件費等を義務的経費と言います。

豊田市からのお知らせ①

安全・安心につながる取組を推進します。

交通安全・防犯対策 また、激甚化・頻発化する自然災害への適応を進めます。

- ・**高齢者世帯**への交通安全教育。
- ・**「止まってくれてありがとう運動」**の推進
- ・主要交差点への**防犯カメラ設置**による犯罪抑止。
- ・備蓄物資の見直し、災害関連死の防止に向けた**医療、健康管理の強化**。
- ・**消防団**を、より地域に密接した役割とし**地域防災力の強化**を図る。



SDGsとよた独自のローカルゴールを設定します。

市民の心身の豊かさに焦点を当てた**ローカルゴール**を設定し、17の目標と一緒に推進し相乗効果を図ります。



L1:こどものミライに夢と希望を
「こどもたちが夢と希望を持ち、自らのミライを切り拓く力を育む」



L2:地域に愛着と誇りを
「誰もがつながり合い、様々な体験と感動を通じて、地域に愛情と誇りを持っている育む」

豊田市からのお知らせ②

新たな市政情報の発信を開始します。

地上デジタル放送の**データ放送を活用した情報発信**を行います。**イベント情報や災害情報**をタイムリーに提供します。



子育て環境の更なる充実を図ります。

子育て世代の経済的負担を軽減するため、半額としていた**第2子の保育料を市単独で無償**にします。



その他、主な子育て政策

- ・放課後児童クラブの全学年受入れ拡大
- ・一時保育の拡充(3ヶ所に拡充)
- ・不登校・引きこもりへの支援拡充
- ・乳児こども園の受入れ枠拡大
- ・高校生バス通学者支援

ミュージアムを活かした展覧会を開催します。

美術館開館30年目の節目に**「モネ 睡蓮のとき展」**を始め、博物館にて**古代エジプト展**などの展覧会を開催します。



主な展覧会

モネ・睡蓮のとき:令和7年6月21日～9月15日
古代エジプト展 :令和7年6月28日～9月 7日
(仮)伊能忠敬展:令和8年1月31日～3月29日

新たなエネルギーとして水素の活用を推進します。

「脱炭素」と「産業振興」に向け、**FC給食配送車導入**と民間**FCトラック導入補助**等を行い水素の利活用を図ります。



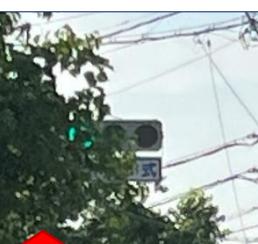
※ディーゼルトラックと**FCトラックの車両価格差を無くす補助制度**として国・県・市がそれぞれ補助を実施。また、**設備導入補助**も実施。

くらしの相談

相談内容 :高嶺小学校の校門前には、歩行者用信号が設置してあるが、**街路樹の枝が信号に被って**、大変、見えにくく**危険なため枝を切って欲しい。**

対策内容 :信号がほとんど見えない状況であり、普段、利用していない人は、信号があることにも気づかないような**危険な状況**でしたので、担当課へ連絡し、**街路樹の枝を剪定して頂きました。**

ご提案ありがとうございました。



信号が隠れている部分だけでなく、幹の近くまで切って頂きました。

始めています！LINEからの通報システム

①豊田市LINEに登録



②LINEメニューで選択



今回の頂いた相談など、通行に支障をきたす状況を発見した際に、豊田市公式LINEから手軽に報告できます！
市民力を生かした安全な道路空間への取組に、ご協力をお願いします。

(ご注意※新たな整備要望ではありません。)



詳しい手順は
こちらから

